



2023年4月26日

各位

会社名 レシップホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 杉本 眞
(コード番号：7213 東証プライム・名証プレミア)
問合せ先 取締役 執行役員
管理本部長 品川 典弘
(電話番号：058-324-3121)

連結業績予想の修正および営業外収益（為替差益）の計上に関するお知らせ

連結業績予想の修正および営業外収益（為替差益）の計上につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

(1) 2023年3月期通期（2022年4月1日～2023年3月31日）連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,000	▲450	▲400	▲400	▲30.97
今回発表予想(B)	14,200	▲310	▲210	▲250	▲19.24
増減額(B-A)	200	140	190	150	10.97
増減率(%)	1.4%	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	14,075	149	325	53	4.16

(2) 業績予想の理由

売上高につきましては、産業機器事業（エネルギーマネジメントシステム事業）において、バッテリー式フォークリフト用充電器を中心とした需要が堅調なこと等により、前回予想を上回ることが見込まれます。また、利益面においては販売価格の改定や製造経費・販売費及び一般管理費における全社的なコスト削減が想定以上に進んだことや売上高の伸長に加え、為替レートが想定より円安で推移した結果、各段階利益について、前回予想値を上回る見通しとなりました。

2. 営業外収益（為替差益）の計上について

2023年3月期第3四半期連結累計期間（2022年4月1日～2022年12月31日）において、為替差益91百万円を営業外収益に計上していましたが、為替相場の変動により2023年3月期連結会計年度（2022年4月1日～2023年3月31日）においては、為替差益111百万円を営業外収益に計上する見通しであります。これは主に、当社が保有する外貨建資産に対し、為替相場が前期末と比較し円安に推移したことにより発生したものであります。

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる可能性があります。

以 上